

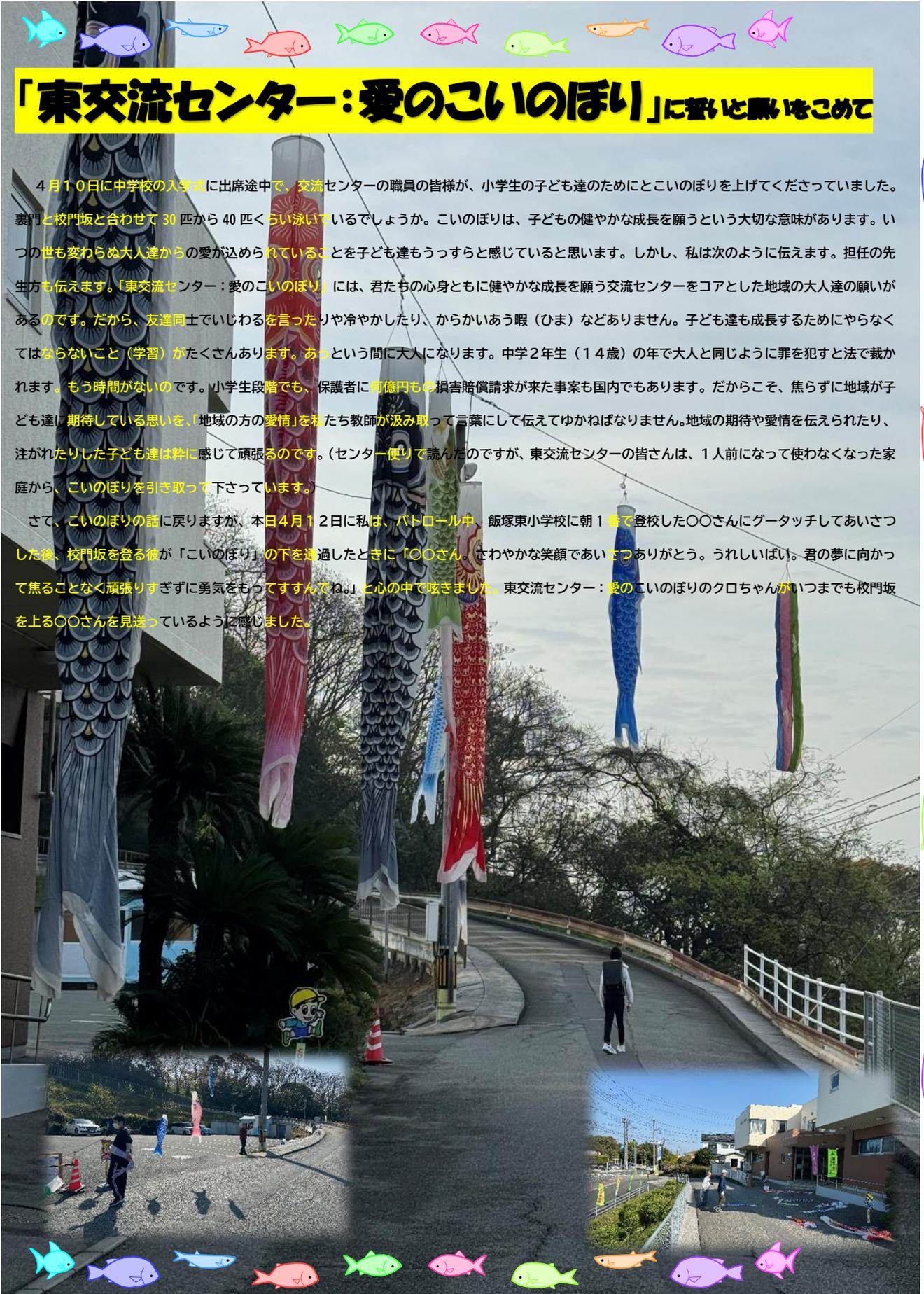


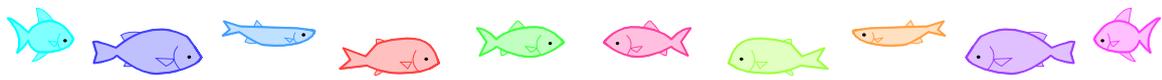
本校だよりは、今回、HP上のみでの公開となります。また、お子様向けには先生方が教室に掲示して下さっております(-_-)

「東交流センター：愛のこいのぼり」に群と願いをこめて

4月10日に中学校の入学式に出席途中で、交流センターの職員の皆様が、小学生の子ども達のためにとこいのぼりを上げてくださっていました。裏門と校門坂と合わせて30匹から40匹くらい泳いでいるのでしょうか。こいのぼりは、子どもの健やかな成長を願うという大切な意味があります。一つの世も変わらぬ大人達からの愛が込められていることを子ども達もうっすらと感じていると思います。しかし、私は次のように伝えます。担任の先生方も伝えます。「東交流センター：愛のこいのぼり」には、君たちの心身ともに健やかな成長を願う交流センターをコアとした地域の大人達の願いがあるのです。だから、友達同士でいじわるを言ったり冷やかしたり、からかいあう暇（ひま）などありません。子ども達も成長するためにやらなくてはならないこと（学習）がたくさんあります。あっという間に大人になります。中学2年生（14歳）の年で大人と同じように罪を犯すと法で裁かれます。もう時間がないのです。小学生段階でも、保護者に何億円もの損害賠償請求が来た事案も国内でもあります。だからこそ、焦らずに地域が子ども達に期待している思いを、「地域の方の愛情」を私たち教師が汲み取って言葉にして伝えてゆかねばなりません。地域の期待や愛情を伝えられたり、注がれたりした子ども達は群に感じて頑張るのです。（センター便りで読んだのですが、東交流センターの皆様は、1人前になって使わなくなった家庭から、こいのぼりを引き取って下さっています。）

さて、こいのぼりの話に戻りますが、本日4月12日に私は、パトロール中、飯塚東小学校に朝1番で登校した〇〇さんにグータッチしてあいさつした後、校門坂を登る彼が「こいのぼり」の下を通過したときに「〇〇さん、さわやかな笑顔であいさつありがとう。うれしいばい。君の夢に向かって焦ることなく頑張らずに勇気をもってすすんでね。」と心の中で呟きました。東交流センター：愛のこいのぼりのクロちゃんがいままで校門坂を上る〇〇さんを見送っているように感じました。





入学式後1日目の新1年生（1組さん2組さん）の朝学習の後ろ姿での様子と新5年生の算数を少人数分割授業をされているようです。そして、健康診断を体育館でされている様子と新2年生の国語の授業の1カットです。



算数（前の6年生のクラスはチームティーチングルームにさがわりしています。）集中して頑張っている5年生



視力検査のようす5の1さん

選手交代5の2（静かです）



2年1組さんの国語

2年2組さんの国語

